



2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 K&Oエナジーグループ株式会社 上場取引所 東
コード番号 1663 URL <https://www.k-and-o-energy.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 緑川 昭夫
問合せ先責任者 (役職名) 総務部マネージャー (氏名) 石田 広成 (TEL) 0475-27-1011
定時株主総会開催予定日 2026年3月26日 配当支払開始予定日 2026年3月27日
有価証券報告書提出予定日 2026年3月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の連結業績(2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	91,354	△1.2	10,594	20.1	11,699	19.0	8,379	35.9
2024年12月期	92,421	△4.0	8,820	△8.8	9,830	△5.6	6,167	△4.6

(注) 包括利益 2025年12月期 11,059百万円(39.3%) 2024年12月期 7,939百万円(2.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	313.99	312.85	8.3	9.5	11.6
2024年12月期	231.38	230.36	6.6	8.5	9.5

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 ー百万円 2024年12月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	127,773	108,888	82.4	3,945.35
2024年12月期	119,447	99,406	80.6	3,611.43

(参考) 自己資本 2025年12月期 105,318百万円 2024年12月期 96,291百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	15,911	△13,259	△1,623	29,857
2024年12月期	13,842	△6,028	△1,493	28,829

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	ー	20.00	ー	22.00	42.00	1,119	18.2	1.2
2025年12月期	ー	24.00	ー	30.00	54.00	1,441	17.2	1.4
2026年12月期(予想)	ー	30.00	ー	30.00	60.00		25.4	

(注) 直近に公表されている2025年12月期の期末配当予想からの修正の有無 : 有

2025年12月期の期末配当金につきましては、前回予想の1株当たり26円に、4円を加えた30円とする配当予想に修正いたしました。詳細につきましては、本日(2026年2月13日)公表いたしました「2025年12月期(第12期)配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,900	△9.6	5,800	△12.2	6,300	△11.7	4,000	△27.2	149.84
通 期	87,000	△4.8	9,200	△13.2	10,300	△12.0	6,300	△24.8	236.01

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料12ページの「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年12月期	28,336,061株	2024年12月期	28,336,061株
2025年12月期	1,641,754株	2024年12月期	1,673,141株
2025年12月期	26,685,764株	2024年12月期	26,654,359株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかな回復がみられました。一方、米国の通商政策による影響、物価上昇の継続、金融資本市場の変動の影響が懸念されるなど、依然として先行きは不透明な状況が続きました。

こうしたなか、当連結会計年度の売上高については、主に販売価格の低下によってガス事業の売上高が減少したことなどにより、1.2%減少の91,354百万円となりました。一方、ヨウ素販売価格が上昇したことなどにより、営業利益は20.1%増加の10,594百万円、経常利益は19.0%増加の11,699百万円となりました。さらに、特別利益として、設備の移転に係る補償金が発生したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は35.9%増加の8,379百万円となりました。

なお、増減の比較については、全て「前連結会計年度」との比較であります。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

<ガス事業>

輸入エネルギー価格の影響によりガス販売価格が低下したことや、発電用途のガス販売量が減少したことなどにより、売上高については6.2%減少の67,692百万円、営業利益については2.4%減少の4,966百万円となりました。

<ヨウ素事業>

ヨウ素の輸出建値の上昇に伴い販売価格が上昇したことや、ヨウ素販売量が増加したことなどにより、売上高については11.6%増加の15,092百万円、営業利益については16.0%増加の8,768百万円となりました。

<その他>

建設事業の受注高が増加したことなどにより、売上高については26.9%増加の8,569百万円、営業利益については75.5%増加の789百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

増減の比較については、全て「前連結会計年度末」との比較であります。

<資産の部>

流動資産は有価証券の増加などにより、7.9%増加の53,083百万円となりました。また、固定資産は投資有価証券の増加などにより、6.3%増加の74,689百万円となりました。以上の結果、資産合計は7.0%増加の127,773百万円となりました。

<負債の部>

流動負債は支払手形及び買掛金の減少などにより、10.2%減少の12,333百万円となりました。また、固定負債は繰延税金負債の増加などにより、3.8%増加の6,551百万円となりました。以上の結果、負債合計は5.8%減少の18,884百万円となりました。

<純資産の部>

純資産合計は利益剰余金の増加などにより、9.5%増加の108,888百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

増減比較については、現金及び現金同等物の期末残高は「期首」との比較、キャッシュ・フローは「前連結会計年度」との比較であります。

＜現金及び現金同等物の期末残高＞

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の期末残高は、29,857百万円(3.6%増加)となりました。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

税金等調整前当期純利益や減価償却費などにより、15,911百万円(14.9%増加)の収入となりました。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

有価証券及び投資有価証券の取得や有形固定資産の取得などにより、13,259百万円(119.9%増加)の支出となりました。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

配当金の支払いなどにより、1,623百万円(8.7%増加)の支出となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期
自己資本比率(%)	79.1	76.6	80.9	80.6	82.4
時価ベースの自己資本比率(%)	38.5	49.4	53.0	84.3	79.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	623.4	1,311.9	1,111.8	1,285.1	1,133.9

(注) 各指標は、いずれも連結ベースの財務諸表数値を用いて、以下の方法により算出しております。

①自己資本比率：自己資本／総資産

②時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

※株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

③キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業活動によるキャッシュ・フロー

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象としております。

④インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業活動によるキャッシュ・フロー／利払い

(4) 今後の見通し

＜次期の見通し＞

ガス事業につきましては、輸入エネルギー価格の影響によるガス販売価格の低下などにより、売上高の減少を見込んでおります。一方、ヨウ素事業につきましては、ヨウ素販売量の増加などにより、売上高の増加を見込んでおりますが、営業利益はヨウ素製造設備の減価償却費の増加などにより、減益を見込んでおります。以上の結果、次期の売上高は当連結会計年度に比べ4.8%減少の87,000百万円、営業利益は13.2%減少の9,200百万円、経常利益は12.0%減少の10,300百万円と予想しております。なお、親会社株主に帰属する当期純利益は、当連結会計年度に設備の移転に係る補償金を特別利益として計上していた影響もあり、24.8%減少の6,300百万円と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

期間比較可能性や企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準の適用を継続する方針であります。

なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,498	30,547
受取手形、売掛金及び契約資産	10,487	10,260
有価証券	5,550	8,352
棚卸資産	2,387	2,478
その他	2,259	1,449
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	49,178	53,083
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,626	31,552
減価償却累計額	△20,208	△21,109
建物及び構築物（純額）	9,417	10,442
機械装置及び運搬具	106,144	111,717
減価償却累計額	△87,244	△90,546
機械装置及び運搬具（純額）	18,900	21,171
土地	6,885	6,903
建設仮勘定	3,826	2,521
その他	22,221	22,770
減価償却累計額	△19,634	△20,812
その他（純額）	2,586	1,957
有形固定資産合計	41,615	42,997
無形固定資産	1,850	1,762
投資その他の資産		
投資有価証券	15,837	20,045
関係会社長期貸付金	9,074	8,111
退職給付に係る資産	198	207
繰延税金資産	876	775
その他	848	822
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	26,802	29,929
固定資産合計	70,268	74,689
資産合計	119,447	127,773

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,867	5,374
短期借入金	346	331
未払金	3,184	2,961
未払法人税等	1,795	2,426
賞与引当金	35	38
その他	1,497	1,200
流動負債合計	13,728	12,333
固定負債		
長期借入金	567	546
繰延税金負債	1,111	1,964
ガスホルダー修繕引当金	262	315
退職給付に係る負債	4,368	3,723
その他	2	2
固定負債合計	6,312	6,551
負債合計	20,040	18,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	13,979	14,021
利益剰余金	73,100	80,252
自己株式	△1,187	△1,166
株主資本合計	93,891	101,107
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,116	3,489
退職給付に係る調整累計額	283	720
その他の包括利益累計額合計	2,399	4,210
新株予約権	155	124
非支配株主持分	2,959	3,445
純資産合計	99,406	108,888
負債純資産合計	119,447	127,773

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	92,421	91,354
売上原価	72,261	69,569
売上総利益	20,159	21,785
供給販売費、販売費及び一般管理費		
供給販売費	6,281	6,472
販売費及び一般管理費	5,057	4,718
供給販売費、販売費及び一般管理費合計	11,338	11,191
営業利益	8,820	10,594
営業外収益		
受取利息	347	467
受取配当金	518	513
その他	164	163
営業外収益合計	1,030	1,144
営業外費用		
支払利息	10	13
雑損失	—	14
棚卸資産除却損	6	6
その他	3	5
営業外費用合計	20	39
経常利益	9,830	11,699
特別利益		
関係会社株式売却益	—	224
移転補償金	267	1,447
特別利益合計	267	1,671
特別損失		
減損損失	28	—
固定資産除却損	224	230
環境対策引当金繰入額	63	—
その他	—	10
特別損失合計	315	240
税金等調整前当期純利益	9,781	13,130
法人税、住民税及び事業税	3,054	3,814
法人税等調整額	△192	78
法人税等合計	2,861	3,893
当期純利益	6,920	9,237
非支配株主に帰属する当期純利益	753	858
親会社株主に帰属する当期純利益	6,167	8,379

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益	6,920	9,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,013	1,385
退職給付に係る調整額	5	437
その他の包括利益合計	1,019	1,822
包括利益	7,939	11,059
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,142	10,189
非支配株主に係る包括利益	797	869

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,000	13,943	68,025	△1,208	88,761
当期変動額					
剰余金の配当			△1,092		△1,092
親会社株主に帰属する当期純利益			6,167		6,167
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		35		22	58
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	35	5,074	20	5,130
当期末残高	8,000	13,979	73,100	△1,187	93,891

	その他の包括利益累計額		
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	1,146	277	1,424
当期変動額			
剰余金の配当			
親会社株主に帰属する当期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	969	5	975
当期変動額合計	969	5	975
当期末残高	2,116	283	2,399

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	177	2,566	92,929
当期変動額			
剰余金の配当			△1,092
親会社株主に帰属する当期純利益			6,167
自己株式の取得			△2
自己株式の処分			58
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△21	393	1,346
当期変動額合計	△21	393	6,477
当期末残高	155	2,959	99,406

当連結会計年度(自 2025年 1 月 1 日 至 2025年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,000	13,979	73,100	△1,187	93,891
当期変動額					
剰余金の配当			△1,227		△1,227
親会社株主に帰属する当期純利益			8,379		8,379
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		42		22	65
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	42	7,151	21	7,215
当期末残高	8,000	14,021	80,252	△1,166	101,107

	その他の包括利益累計額		
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	2,116	283	2,399
当期変動額			
剰余金の配当			
親会社株主に帰属する当期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,373	437	1,810
当期変動額合計	1,373	437	1,810
当期末残高	3,489	720	4,210

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	155	2,959	99,406
当期変動額			
剰余金の配当			△1,227
親会社株主に帰属する当期純利益			8,379
自己株式の取得			△1
自己株式の処分			65
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△31	485	2,265
当期変動額合計	△31	485	9,481
当期末残高	124	3,445	108,888

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,781	13,130
減価償却費	5,795	6,293
受取利息及び受取配当金	△866	△981
支払利息	10	13
売上債権の増減額 (△は増加)	717	344
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△113	△69
仕入債務の増減額 (△は減少)	267	△1,493
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	109	△645
その他の引当金の増減額 (△は減少)	16	55
固定資産除却損	52	79
移転補償金	△267	△1,447
その他	△348	1,808
小計	15,154	17,089
利息及び配当金の受取額	861	961
利息の支払額	△10	△14
法人税等の支払額	△2,847	△3,156
移転補償金の受取額	684	1,030
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,842	15,911
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,884	△8,202
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△76,069	△78,691
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	75,598	73,166
その他	326	468
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,028	△13,259
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	405	405
長期借入金の返済による支出	△418	△441
配当金の支払額	△1,088	△1,223
その他	△392	△363
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,493	△1,623
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,319	1,028
現金及び現金同等物の期首残高	22,509	28,829
現金及び現金同等物の期末残高	28,829	29,857

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
<p>(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)</p> <p>「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。</p> <p>法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。</p> <p>また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。</p>

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービスの類似性等を勘案し区分された事業別のセグメントから構成されており、「ガス事業」及び「ヨウ素事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「ガス事業」はガス、「ヨウ素事業」はヨウ素・ヨウ素化合物・かん水を主に製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースであります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収益	72,147	13,520	85,668	6,752	92,421	—	92,421
外部顧客への 売上高	72,147	13,520	85,668	6,752	92,421	—	92,421
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	347	106	454	417	871	△871	—
計	72,495	13,627	86,122	7,170	93,292	△871	92,421
セグメント利益	5,091	7,556	12,647	450	13,097	△4,276	8,820
セグメント資産	39,757	10,826	50,583	3,968	54,552	64,894	119,447
その他の項目							
減価償却費	4,610	724	5,334	302	5,637	157	5,795
のれんの償却額	—	—	—	56	56	—	56
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	4,937	1,577	6,514	151	6,665	209	6,875

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、器具販売事業及び電力事業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△4,276百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,307百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額64,894百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金（現預金及び有価証券）及び長期投資資金（投資有価証券）であります。
- (3) 減価償却費の調整額157百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産の償却費158百万円が含まれております。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額209百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収益	67,692	15,092	82,785	8,569	91,354	—	91,354
外部顧客への 売上高	67,692	15,092	82,785	8,569	91,354	—	91,354
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	357	107	464	452	917	△917	—
計	68,049	15,200	83,250	9,022	92,272	△917	91,354
セグメント利益	4,966	8,768	13,734	789	14,524	△3,930	10,594
セグメント資産	39,718	11,792	51,511	4,128	55,639	72,133	127,773
その他の項目							
減価償却費	5,091	738	5,830	314	6,145	147	6,293
のれんの償却額	—	—	—	56	56	—	56
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	5,769	1,293	7,062	158	7,220	143	7,363

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、器具販売事業及び電力事業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△3,930百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,994百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額72,133百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金（現預金及び有価証券）及び長期投資資金（投資有価証券）であります。
- (3) 減価償却費の調整額147百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産の償却費148百万円が含まれております。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額143百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	ガス事業	ヨウ素事業	計			
減損損失	—	—	—	28	0	28

(注) 「その他」の金額は、電力事業セグメントに係る機械装置及び運搬具、工具、器具及び備品、ソフトウェアであります。

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	3,611円43銭	3,945円35銭
1株当たり当期純利益	231円38銭	313円99銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	230円36銭	312円85銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	6,167	8,379
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	6,167	8,379
普通株式の期中平均株式数(株)	26,654,359	26,685,764
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	117,749	97,104
(うち新株予約権(株))	(117,749)	(97,104)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。